

日本事情 (Japanese)					
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	3年	2	講義	好村友江
【授業の概要】 日本の文化・社会について、年中行事・古典芸能・文学作品などを通して理解する。また、茶道・華道・書道の体験から、日本人の生き方や価値観を知る。					
【授業の進め方】 日本の文化・社会について、留学生自身の興味や関心と連携させながら授業を進めていく。					
【授業の概要】	【授業項目】	【内 容】			
1回	概要	授業の内容説明と自己紹介			
2回	日本語の日常表現	コミュニケーションの結び方を考える			
3回	日本の季節（春・夏）	日本の春・夏の特徴と年中行事			
4回	日本の季節（秋・冬）	日本の秋・冬の特徴と年中行事			
5回	日本人の暮らし	交通事情			
6回	日本人の暮らし	住宅と買い物			
7回	日本人の暮らし	食生活			
8回	前期中間試験	1回～7回までの内容を範囲とする			
9回	日本の名所	日本全国の名所			
10回	日本の名所	京都の歴史と名所旧跡			
11回	日本の祭り	春と秋の祭り			
12回	日本の文化	古典芸能（能・歌舞伎・狂言・文楽）のビデオ鑑賞			
13回	日本の文化	古典芸能（能・歌舞伎・狂言・文楽）のビデオ鑑賞			
14回	葉書の書き方	暑中見舞状を書く			
15回	前期末試験	9回～14回までの内容を範囲とする			
16回	日本の文化	茶道の体験			
17回	日本の文化	華道の体験			
18回	日本の文化	書道の体験（筆に親しむ）			
19回	日本の文化	書道の体験（色紙に清書する）			
20回	現代日本の若者文化	若者ことば・ファッション			
21回	日本の教育	大学および教育における社会問題			
22回	現代日本の大衆娯楽	映画事情			
23回	後期中間試験	16回～22回までの内容を範囲とする			
24回	現代日本の家族	家族における社会問題			
25回	働く人々の諸問題	日本の労働の問題点			
26回	葉書の書き方	年賀状を書く			

27回	宗教	日本の宗教				
28回	文学作品	短編小説の朗読を聴く				
29回	文学作品	同上				
30回	学年末試験	24回～29回までの内容を範囲とする				
【到達目標】	日本の文化・社会についての理解を深める。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【JABEE基準1(1)】				
【評価法】	定期試験80%、提出物20%で総合評価する。学年末評価計算式：前期中間 + 前期末 + 後期中間 + 学年末 / 4(80%) + 提出物(20%)					
【テキスト】	『留学生のための日本事情入門』桂島宣編 文理閣					
【関連科目】	日本語					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】